

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

～就学前児童の保護者用～

三川町 子ども・子育て支援に関するアンケート

日頃から町政の推進にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

三川町では、「子ども・子育て関連3法」に基づき、教育・保育・子育て支援をさらに充実させるために2020年度から5年間を計画期間とした「第2期三川町子ども・子育て支援事業計画」を策定いたします。

新しい計画を策定するにあたり、就学前のお子さんの教育や保育の状況や、町の子育て支援事業について皆さんのご意見をお聞かせいただくために、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、子育てしやすいまちづくりを進める上で重要な資料となりますので、ご多用のことは存じますがご協力くださいますようお願いいたします。

平成31年1月 三川町

ご記入の前にお読みください

- 1 この調査票は、就学前のお子さんのいるご家庭に配布しています。回答者が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。
- 2 宛名の「お子さん」について保護者の方がご記入ください。
- 3 ご回答は、番号に○印をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 4 この調査は、皆さんの将来の利用の可否を決定するものではありません。
- 5 ご記入が済みましたら、町内の保育所、幼稚園通園児の保護者は、同封の返信用封筒に入れて、**2月6日（水）**までに園にご提出ください。
それ以外の方は、同封の返信用封筒に入れて、**2月6日（水）**までにポストにご投函ください。
- 6 この調査票について、ご不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

《お問い合わせ先》 三川町役場 企画調整課

電 話 : 0235-35-7013

【用語の定義】 この調査票で使われる用語の意味は次のとおりです。

- **幼 稚 園** : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設。
- **保 育 所** : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。
- **認 定 こ ど も 園** : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、就労の有無にかかわらず利用できる施設。
- **放課後児童クラブ** : 保護者が労働等で昼間家庭にいない児童（小学生）に、学校の授業終了後に生活と遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る施設。三川町では「学童保育」のこと。
- **子 育 て 支 援** : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
- **教育・保育事業** : 就学前の子どもの幼稚園・保育所および認定こども園の受入・利用などの事業。
- **子育て支援センター** : 子育ての相談や親子同士の交流の支援を行う施設。

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

お子さんとご家族の状況について

問 1 宛名のお子さんがお住まいの地域をお答えください。（1つに○印）

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 横山地域 | 2. 東郷地域 | 3. 押切地域 |
|---------|---------|---------|

問 2 宛名のおさんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。（1つに○印）

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 平成 30 年 4 月 2 日以降 | 2. 平成 29 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 1 日 |
| 3. 平成 28 年 4 月 2 日～平成 29 年 4 月 1 日 | 4. 平成 27 年 4 月 2 日～平成 28 年 4 月 1 日 |
| 5. 平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 4 月 1 日 | 6. 平成 25 年 4 月 2 日～平成 26 年 4 月 1 日 |
| 7. 平成 24 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日 | |

問 3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。（1つに○印）

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
|-------|-------|-------|---------|

問 4 あなたが理想とする子どもの人数は何人ですか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|---------------|
| 1. 0人 | 2. 1人 | 3. 2人 | 4. 3人 | 5. 4人以上 () 人 |
|-------|-------|-------|-------|---------------|

問3で回答した子どもの人数が問4の回答より少ない方にうかがいます。該当しない方は問6にお進み下さい。

問 5 実際の子どもの人数が理想とする子どもの人数より少ないのはどうしてですか。あてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1.子育てや教育にお金がかかりすぎるから |
| 2.自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから |
| 3.子どもを育てやすい生活環境ではないから |
| 4.自分や夫婦の生活を大切にしたいから |
| 5.年齢的に妊娠・出産がむずかしいから |
| 6.育児の心理的肉体的負担に耐えられないから |
| 7.健康上の理由から |
| 8.家が狭いから |
| 9.ほしいけれどもできないと思うから |
| 10.配偶者や家族の家事育児への協力が得られないから |
| 11.配偶者が望まないから |
| 12.その他 () |

問 6 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○印）

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問 7 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○印）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

問8 宛名のお子さんからみて、同居の家族はどなたですか。（あてはまる番号すべてに○印）

1. 母親	2. 父親	3. 祖母	4. 祖父
5. きょうだい	6. その他（ ）		

問9 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○印）

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母
5. その他（ ）			

問10 この調査票にご回答いただいている方の現在のお住まいについてお答えください。（それぞれ1つに○印）

居住年数	1. 5年未満	2. 5年以上10年未満
	3. 10年以上20年未満	4. 20年以上
転居について	1. 今の住居にずっと住んでいる	2. 町内で転居してきた
	3. 町外から転入してきた	4. その他（ ）
住居の形態	1. 自身もしくは家族所有の持ち家	2. 賃貸住宅（社宅・寮・官舎等含む）
	3. その他（ ）	

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

お子さんの父親・母親の就労状況について(保護者が祖父母などの場合は記入不要です。問 14 にお進み下さい。)

問 11 宛名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、①現在の状況と②1年以内の希望（実現見込みがある）をお答えください。（母親、父親それぞれ1つに○）（ひとり親世帯の場合、母親もしくは父親の記入は不要です。）

※「1」～「3」の選択肢には、産休・育休・介護休業中も含まれます。休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※ ①現在の状況と②1年以内の希望で同様の就労状況が想定される場合は、同じ番号を選択してください。

		母親・父親の就労状況・就労希望（それぞれについて1つに○）			
		1. フルタイム 【週5日・ 1日8時間程度】	2. パート・ アルバイト 【月48時間以上】	3. パート・ アルバイト 【月48時間未満】	4. 専業主婦(夫) または就労 していない
①現在の 状況	(1)母親	1	2	3	4
	(2)父親	1	2	3	4
②1年以内 の希望	(1)母親	1	2	3	4
	(2)父親	1	2	3	4

問 12 へ

問 13 へ

問 11 の①で「1」～「3」を選択した方（現在働いている、又は産休・育休・介護休業中の方）にうかがいます。

問 12 家を出る時間と帰宅時間を □ 内に数字でご記入ください。

※ 一定でない場合は、もっとも多い就労パターンについてご記入ください。

※ 時間帯は24時間表記、15分単位でご記入ください。（例 午後4時10分の場合 → 16時15分）

(1)母親	家を出る時間： □ □ 時 □ □ 分	帰宅時間： □ □ 時 □ □ 分
(2)父親	家を出る時間： □ □ 時 □ □ 分	帰宅時間： □ □ 時 □ □ 分

問 11 の②で「4. 専業主婦(夫)または就労していない」を選択した方にうかがいます。

問 13 1年よりも先、将来的な就労希望はありますか。（1つに○印）

※ 「2」を選択した場合は、あてはまる番号の □ 内に数字を記入してください。

母親(1つに○印)	父親(1つに○印)
1. 子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労希望なし)
2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳 になった頃に就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳 になった頃に就労したい

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ ここで言う「定期的な教育・保育事業」とは、月々、定期的に利用している事業を指します。
 （幼稚園や保育所など、6ページの問 17-1 に示した事業が含まれます。子育て支援センターは「定期的な教育・保育事業」には含まれません）

問 14 お子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。（1つに○印）

1. 利用している ⇒ 問 15 へ 2. 利用していない ⇒ 問 16 へ

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

問 15 は問 14 で「1. 利用している」を選択した方にうかがいます。

問 15-1 お子さんは、平日主にどのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。（1つに○印）

1. 認可保育所（本町ではみかわ保育園・いのこ保育園が該当します）	2. 幼稚園（本町ではみかわ幼稚園が該当します）
3. 認定こども園	4. 家庭的保育
5. 事業所内保育施設	6. その他認可外の保育施設
7. 幼稚園+幼稚園の預かり保育	8. 居宅訪問型保育
9. ファミリー・サポート・センター事業（本町にはありませんが、鶴岡市・酒田市の事業利用ができます）	10. その他（ ）

問 15-2 現在利用している教育・保育事業について、立地、利用状況、利用希望をお答えください。（①は1つに○印、②は □ 内に数字を記入）

※ 時間帯は 24 時間表記、15 分単位でご記入ください。（例 午後 4 時 10 分の場合 → 16 時 10 分）

①利用場所	1. 三川町内	2. 三川町外（市町名： 市・町）
②利用日数・時間	現在の利用状況	希望する利用時間等
利用日数・時間	週 □ 日 1 日 □ □ 時間 □ □ 分	週 □ 日 1 日 □ □ 時間 □ □ 分
1日の利用の時間帯	□ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分	□ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分

問 15-3 現在利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由は何ですか。（最もあてはまる番号 1 つに○印）

1. 自宅に近いから	2. 勤め先に近い（通勤経路にある）から
3. 就労時間に合った利用ができるから	4. 教育・保育の内容など、評判がよいから
5. 近所や知り合いの子どもが利用しているから	6. 他に空いている施設がなかったから
7. 保育料（利用料）の負担が少ないから	8. その他（ ）

問 15-4 平日、定期的に教育・保育事業が必要な理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○印）

1. 子どもの教育や発達のため	2. 現在、就労しているため
3. 就労の予定がある／求職中であるため	4. 家族・親族などを介護しているため
5. 保護者に病気や障害があるため	6. 学生であるため
7. その他（ ）	

問 14 で「2. 利用していない」を選択した方にうかがいます。

問 16 利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○印）

※「7」を選択した場合は、□ 内に数字を記入してください。

1. 保護者が自宅でみている	2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	4. 保育・教育施設に空きがない
5. 経済的な理由で事業を利用できない	6. 延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 子どもがまだ小さいため（ □ 歳 くらいになったら利用しようと考えている）	
8. その他（ ）	

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

問 17 は、以下の内容を踏まえお答えください。

◎現在、国では「幼児教育・保育の無償化」が検討されています。（2019年10月から順次実施予定）

【幼児教育・保育の無償化の内容】 ※この内容は2018年11月時点の情報であり、確定したものではありません。

△：無償化 ☆：無償化のための条件あり

△3～5歳児：国の「幼児教育・保育の無償化」が実施された場合、認可保育サービス、幼稚園、認定こども園の利用については、子どもの人数に関わらず全世帯で無償化されます。

☆0～2歳児：国の「幼児教育・保育の無償化」の対象は、住民税非課税世帯までのため、これまで実施してきた町の独自の軽減事業が残ることになります。

☆認可外保育所では0～2歳児の住民税非課税世帯は42,000円/月まで、3～5歳児は37,000円/月まで無償化されます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、**すべての方**にうかがいます。

問 17-1 お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（あてはまる番号すべてに○印）

あてはまる番号 ↓	△無償化	☆無償化 のための 条件あり
1. 幼稚園（通常就園時間の利用）※本町ではみかわ幼稚園が該当します	△	
2. 幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）		☆
3. 保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの） ※本町ではみかわ保育園・いのご保育園が該当します	△	☆
4. 認定こども園（保育施設と幼稚園の機能をあわせもつ施設）	△	
5. 小規模保育（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員6～19人のもの）	△	
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で定員5人以下の子どもの保育する事業）	△	
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	△	
8. その他の認可外保育施設		☆
9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが子どもの家庭で保育する事業）	△	
10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる等の事業） ※本町にはありませんが、鶴岡市・酒田市の事業利用ができます		☆
11. その他（ ）		

※ △または☆印は、上記の幼児教育・保育に関する「無償化」または「無償化のための条件あり」の検討対象になっている事業に該当します。また、すべての事業を三川町内で実施しているものではありません。

問 17-2 教育・保育施設を利用したい場所（町内・町外）についてお答えください。（1つに○印）

※ 「2」を選択した場合は、（ ）内に市町名を記入してください。

1. 三川町内	2. 町外 （ 市・町）
---------	-----------------

問 17-1で「1. 幼稚園」と「3」～「11」を含む複数の事業を選択した方にうかがいます。

問 18 複数の事業を利用する際にも、特に幼稚園や幼稚園の預かり保育の利用を強く希望しますか。（1つに○印）

1. はい	2. いいえ
-------	--------

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

**お子さんの土曜・休日や長期休暇中の
「定期的」な教育・保育事業の利用希望について**

問 19 お子さんの教育・保育事業（幼稚園や保育所など）について、土曜日、日曜日・祝日の利用希望はありますか。（一時利用を除く）

※ これらの事業には、保育料などの一定の利用料がかかります。

※ 時間帯は 24 時間表記でご記入ください。（例 午後 4 時の場合 → 時）

(1) 土曜日（1つに○印） ※「2」「3」を選択した場合は、 内に数字を記入してください。

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		<input type="text" value=""/> 時 <input type="text" value=""/> 分時から <input type="text" value=""/> 時 <input type="text" value=""/> 分時まで
3. 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜日・祝日（1つに○印） ※「2」「3」を選択した場合は、 内に数字を記入してください。

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		<input type="text" value=""/> 時 <input type="text" value=""/> 分時から <input type="text" value=""/> 時 <input type="text" value=""/> 分時まで
3. 月に1～2回は利用したい		

問 19(1)または(2)で「3」を選択した方にうかがいます。

問 20 毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○印）

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他（ <input type="text"/> ）	

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 21 幼稚園が夏休み・冬休みなど長期休園中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（1つに○印）

※ 「2」「3」を選択した場合は、 内に数字を記入してください。

※ 時間帯は 24 時間表記でご記入ください。（例 午後 4 時の場合 → 時）

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		<input type="text" value=""/> 時 <input type="text" value=""/> 分時から <input type="text" value=""/> 時 <input type="text" value=""/> 分時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

問 21 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」を選択した方にうかがいます。

問 22 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○印）

1. 週に数回仕事が入るため
2. 私的な用件のため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. 子どもにとって、友だちと遊ぶ時間は大切なため
6. その他（ <input type="text"/> ）

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

お子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 23～問 25-2 は、幼稚園や保育所など「平日の定期的な教育・保育事業を利用している方」(4 ページの間 14 で「1. 利用している」)を選択した方にかがいます。(それ以外の方は問 26 へお進み下さい。)

問 23 この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。(1つに○印)

1. あった	⇒ 問 24 へ	2. なかった	⇒ 問 26 へ
--------	----------	---------	----------

問 23 で「1. あった」を選択した方にかがいます。

問 24 この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった際、どう対応されましたか。(①はあてはまる番号すべてに○印、②は □ 内におおよその日数を記入)

※ 半日も1日とカウントします。

①対応の内容	②日数
1. 父親が仕事などを休んで子どもをみた ⇒ 問 25-1 へ	年間 □ □ 日くらい
2. 母親が仕事などを休んで子どもをみた ⇒ 問 25-1 へ	年間 □ □ 日くらい
3. 親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった	年間 □ □ 日くらい
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間 □ □ 日くらい
5. 病児・病後児の保育を利用した	年間 □ □ 日くらい
6. ベビーシッターを利用した	年間 □ □ 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター事業を利用した	年間 □ □ 日くらい
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間 □ □ 日くらい
9. その他 ()	年間 □ □ 日くらい

問 24 で「1」または「2」を選択した方にかがいます。

問 25-1 できれば「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたことはありましたか。(1つに○印)

※ 「1」を選択した場合は、□ 内に必要とする日数を数字で記入してください。

※ 利用に際しては、一定の利用料がかかるほか、利用前にかかりつけ医の受診が必要になります。

1. できれば利用したかった ⇒ □ □ 日くらい	2. 利用したいとは思わなかった ⇒ 問 25-2 へ
---------------------------	-----------------------------

問 25-1 で「2. 利用したいとは思わなかった」を選択した方にかがいます。

問 25-2 利用したいと思わなかった理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○印)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安がある	2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（利用時間・日数、場所など）がよくない	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法がわからない	6. 子どもの親が仕事を休んで対応する
7. 町内に病児・病後児施設があることを知らない	8. 自分が子どものそばにいて看病したい
9. その他 ()	

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

お子さんの「不定期」の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 26 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で『 不定期 』に利用している事業はありますか。（①はあてはまる番号すべてに○印、②は □ 内におおよその日数を記入）

※ 利用に際しては、一定の利用料がかかります。

※ 半日も1日とカウントします。

① 利用している事業	② 日数
1. 一時預かり ⇒ 問 28 へ (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	年間 □ □ 日くらい
2. ファミリー・サポート・センター事業 ⇒ 問 28 へ (地域住民が子どもを預かる事業、預ける人・預かる人ともに会員登録する)	年間 □ □ 日くらい
3. ベビーシッター ⇒ 問 28 へ	年間 □ □ 日くらい
4. その他 () ⇒ 問 28 へ	年間 □ □ 日くらい
5. 利用していない ⇒ 問 27 へ	

問 26 で「5. 利用していない」を選択した方にうかがいます。

問 27 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○印）

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が身近にない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性（利用時間・日数、場所など）が よくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8. 事業の利用方法（手続など）がわからない
9. その他 ()	

問 28 一時預かりなど、問 26 であげた事業の保育サービスについてうかがいます。私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

※ 利用に際しては、一定の利用料がかかります。

※ 「1」を選択した場合は、□ 内に必要とする日数を数字で記入してください。

利用意向(1つに○印)	理由と日数(あてはまる番号すべてに○、必要な日数を □ 内に数字で記入)
1. 利用したい	1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的 年間 □ □ 日くらい
2. 利用する必要はない	2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など 年間 □ □ 日くらい
	3. 不定期の就労 年間 □ □ 日くらい
	4. その他 () 年間 □ □ 日くらい

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

問 29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で誰かにみてもらったことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含む。）

※ 「1」を選択した場合は、□内に必要とする日数を数字で記入してください。

経験(1つに○印)	対処と日数(あてはまる番号すべてに○印、必要な日数を □ 内に数字で記入)
1. あった →	1. 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった ⇒ 問 30 へ 年間 □ □ 日くらい
2. なかった	2. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設で短期間、子どもを預かる事業） 年間 □ □ 日くらい
	3. 2.以外の保育事業を利用した（ベビーシッターなど） 年間 □ □ 日くらい
	4. 仕方なく子どもを同行させた 年間 □ □ 日くらい
	5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた 年間 □ □ 日くらい
	6. その他（ ） 年間 □ □ 日くらい

問 29 で「1. あった」の「1. 親族・知人にみてもらった」を選択した方にうかがいます。

問 30 親族・知人の方に頼みにくくはなかったですか。（1つに○印）

1. 非常に頼みにくかった 2. どちらかというと頼みにくかった 3. 特に頼みにくくはなかった

小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 31 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（1）小学校1～3年生の間、（2）小学校4～6年生の間でそれぞれ希望する場所を【選択肢】から3つまで選び、週当たりの希望日数をお答えください。

（1）小学校1～3年生の間

場所 (番号を記入)	週当たりの希望日数 (数字を記入)
□	週 □ 日くらい
□	週 □ 日くらい
□	週 □ 日くらい

（2）小学校4～6年生の間

場所 (番号を記入)	週当たりの希望日数 (数字を記入)
□	週 □ 日くらい
□	週 □ 日くらい
□	週 □ 日くらい

【選択肢】

- | | |
|--|--|
| 1. 自宅
3. 習い事（スポーツ、塾など）
5. 放課後児童クラブ（学童保育）
7. その他（公民館、公園など） | 2. 祖父母宅や友人・知人宅
4. 児童館 ※本町にはありません
6. ファミリー・サポート・センター事業（注1）
※本町にはありませんが、鶴岡市・酒田市の事業利用ができます |
|--|--|

注1：地域住民が有償で子育てを応援する仕組みで、子どもの送迎や預かりなどの援助を受けたい人（利用会員）と援助に協力できる人（サポート会員）がそれぞれ会員登録します。

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

問 32-1、32-2は問 31(1)または(2)で「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した方にうかがいます。

問 32-1 利用を希望する時間について、お答えください。

(1) 「小学校1～3年生の間」で「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した方(1つに○印)

1. 下校時から16時まで 2. 下校時から17時まで 3. 下校時から18時まで 4. 下校時から19時まで

(2) 「小学校4～6年生の間」で「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した方(1つに○印)

1. 下校時から16時まで 2. 下校時から17時まで 3. 下校時から18時まで 4. 下校時から19時まで

問 32-2 土曜日、日曜日・祝日、長期の休み(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望をお答えください。

※ 「1」「2」を選択した場合は、□内に利用したい時間帯を数字で記入してください。

※ 時間帯は24時間表記でご記入ください。(例 午後4時の場合 → 時)

	利用希望の有無(それぞれ1つに○印)	利用希望時間(数字を記入)
①土曜日	1. 低学年の間(1～3年生)だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
②日曜日・祝日	1. 低学年の間(1～3年生)だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで
③長期の休み(春・夏・冬休み)	1. 低学年の間(1～3年生)だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時から□□時まで

育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について

問 33 お子さんが生まれた時(その後)、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれ1つに○印)

※ 「4」を選択した方は、理由を下の「1」～「13」から選んで □□内に番号を記入してください。

母親(1つに○印)	父親(1つに○印)
1. 働いていなかった ⇒ 問 36へ	1. 働いていなかった ⇒ 問 36へ
2. 現在取得中である ⇒ 問 34へ	2. 現在取得中である ⇒ 問 34へ
3. 取得した ⇒ 問 35へ	3. 取得した ⇒ 問 35へ
4. 取得していない ⇒ 問 36へ	4. 取得していない ⇒ 問 36へ
⇒ <input type="text" value="取得していない理由(いくつでも)"/>	⇒ <input type="text" value="取得していない理由(いくつでも)"/>

(理由)

1. 育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 育児休業制度を知らなかった
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. その他()

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

現在も育児休業中の方(問 33 で「2. 現在取得中である」を選択した方)にうかがいます。

問 34 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
(1つに○印)

母親(1つに○印)	父親(1つに○印)
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に仕事に復帰したい	2. 1歳になる前に仕事に復帰したい

育児休業を取得した方(問 33 で「3. 取得した」を選択した方)にうかがいます。

問 35 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」はどうでしたか。(□に数字を記入)

母親(□に数字を記入)	父親(□に数字を記入)
① 実際の復帰：□□歳□か月	① 実際の復帰：□□歳□か月
② 希望：□□歳□か月	② 希望：□□歳□か月

問 36 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○印)

1. 急な残業・仕事が入ってしまう	2. 自分や子どもが病気・ケガをした時
3. 家族の理解が得られない	4. 職場の理解が得られない
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	6. 子どもと接する時間が少ない
7. その他 ()	
8. 特にない	9. 就労していないのでわからない

問 37 子どもが原則1歳(保育所に入れなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月又は2歳)になるまで育児休業給付が支給されるしくみや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みをご存じでしたか。(1つに○印)

1. 育児休業給付も保険料免除も知っていた	2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた	4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 38 仕事と子育てを両立する上で必要だと思うことは何ですか。(3つまでに○印)

1. 放課後児童クラブ(学童保育)や保育所などの整備
2. 急な残業や出張などに、柔軟に対応してくれる保育事業の整備
3. 子どもや自分が病気やケガをした時に、面倒をみってくれる人やファミリー・サポート・センター事業などがあること
4. 同居の家族が子育てに協力してくれること
5. 育児休業や介護休業などの取得が容易なこと
6. フレックスタイムや短時間勤務などの活用
7. 育児休業中の経済的支援が充実すること
8. 子育てや保育事業等に関する情報提供
9. その他 ()

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

お子さんの地域の子育て支援関連事業について

問 39 現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「ひろば」「子育て支援センター」等）を利用していますか。（1つに○印）

※ 「1」「2」を選択した方は、□ 内に利用回数を数字で記入してください。

1. 三川町の地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）を利用している	⇒1か月あたり計 □ 回 程度
2. 上記以外を利用している （具体名： _____ ）	⇒1か月あたり計 □ 回 程度
3. 利用していない	

問 40 問 39 のような子育て支援拠点事業について、今後は利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思いますか。（1つに○印）

※ 「1」「2」を選択した場合は、□ 内に利用したい回数を数字で記入してください。

1. 利用していないが利用したい	⇒1か月あたり計 □ 回 程度
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい	⇒1か月あたり計 □ 回 程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない ⇒ 理由（ _____ ）	

問 41 町内で実施している子育て支援関連事業についてうかがいます。次のすべての事業について、認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。（「1. はい」、「2. いいえ」のいずれかに○印）

	①認知状況 (知っている)		②利用経験 (利用したことがある・現在利用している)		③利用希望 (今後利用したい)	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①町保健師の情報・相談事業	1	2	1	2	1	2
②家庭教育に関する学級・講座	1	2	1	2	1	2
③教育相談	1	2	1	2	1	2
④保育所や幼稚園の園庭等の開放	1	2	1	2	1	2
⑤子育ての相談窓口 (子育て支援センターなど)	1	2	1	2	1	2

問 42 子どもの居場所づくりのために、特にどのような支援に力を入れたらよいと思いますか。（あてはまる番号 2 つまで○印）

1. 子どもどうしが交流できるような支援	2. 心や体の発達に課題を抱える子どもに対する支援
3. 相対的貧困（※1）の子どもに食事や遊び、学習の機会を提供する支援	4. 保護者どうしが交流することのできるような支援
5. その他（ _____ ）	
6. 特に必要性を感じていない	7. よくわからない

※1：相対的貧困とは、所得の中央値の半分を下回っている世帯の状況のことです。日本において、7人に1人の子どもが相対的貧困であるといわれています。

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

子どもの育ちをめぐる環境などについて

問 43 お子さんのお世話を手助けしてもらえる親族・知人はいますか。（1つに○印）

1. 日常的に手助けをしてもらえる親族・知人がいる
2. 緊急時には手助けをしてもらえる親族・知人がいる
3. だれもない

問 44 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。（3つまでに○印）

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 家族、親族 | 2. 近所の人、知人、友人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 保育所や幼稚園 |
| 5. 町役場 | 6. 保健センター（本町では福祉センターなど） |
| 7. 子育て支援センター | 8. 広報や町のパンフレット |
| 9. 子育て雑誌（市販のもの、フリーペーパー） | 10. パソコンによるインターネット |
| 11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット | 12. その他（ |
| 13. 情報の入手先・方法がわからない | ） |

問 45 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまる番号すべてに○印）

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族（親・きょうだいなど） |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 保育所や幼稚園の保護者仲間 | 6. 職場の人 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 子育て支援センター |
| 9. 保育所や幼稚園の先生 | 10. 民生委員児童委員 |
| 11. かかりつけの医師・看護師 | 12. 町保健師など |
| 13. インターネット | 14. 町などの相談窓口（ |
| 15. 一人で抱えていることが多い | 16. 相談することは特にない |
| 17. その他（ | 相談） |
| | ） |

問 46 次のうち、子どもに特に身につけてほしい力や大切にしてほしいと思うことは何ですか。（3つまでに○印）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 基本的な生活習慣を身につけること | 2. ルールやマナーを守ること |
| 3. 自分の気持ちを表現すること | 4. 他者を尊重し、思いやりを持つこと |
| 5. 読み・書き・計算などをすること | 6. 友だちや身近な人と親しみ、関わること |
| 7. 様々な体験・経験をすること | |
| 8. その他（ | ） |

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

問 47 子育てをしていて、次のようなことを感じますか。（①～⑥それぞれについて1つに○印）

	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	全く感じない
① 子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
② 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
③ 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
④ 子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
⑤ 子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
⑥ 子どもにあたりたくなることや、子どもをたたきたくなることもある	1	2	3	4

問 48 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。（テーマごとに3つまでに○印）

テーマ	不安や悩み
(1) 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと 2. 子どもの健康のこと 3. 子どもの性格や行動のこと 4. 言葉など知的・精神的な発育のこと 5. 勉強や進学のこと 6. 子どもどうしの交流のこと 7. 事故や犯罪からの子どもの安全 8. その他（ ） 9. 特にない
(2) 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと 2. しつけがうまくいかないこと 3. 子育ての方法がよくわからないこと 4. 子育てで疲れること 5. 親戚や近所の目が気になること 6. 自分の時間を十分にもてないこと 7. 子どもとの時間を十分にもてないこと 8. 親や保護者どうしの交流のこと 9. その他（ ） 10. 特にない
(3) 家庭のこと	1. 配偶者との関係（子育てについての意見の不一致など） 2. 祖父母との子育て方針の食い違い 3. 経済的な不安・負担 4. その他（ ） 5. 特にない

問 49 地域の中でお子さんをどのような場所で遊ばせたいと思っていますか。（3つまでに○印）

1. 外遊びを中心に遊ばせたい	2. 地域の公共施設（公民館、図書館等）で遊ばせたい
3. 自宅や友だちの家の中で遊ばせたい	4. 子育て仲間など親どうしの集まりの場で遊ばせたい
5. 地域の支援者がいろいろな遊びを教えてくれるところで遊ばせたい	6. 地域の支援者が文字や数字などを教えてくれるところで遊ばせたい
7. その他（ ）	

宛名のお子さん又は宛名の保護者（家族）についてご記入ください。

問 50 あなたが児童虐待だと感じるものは何ですか。（あてはまる番号すべてに○印）

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 罰として、家の外に出す | 2. しつけのために叩く |
| 3. しつけのために食事を抜きにする | 4. 予防接種や健診を受けさせない |
| 5. 言葉による脅かしや脅迫をする | 6. 自宅で半日以上、子どもだけで過ごさせる |
| 7. 子どものいる所で配偶者や他の家族に暴力を振るう | 8. 1～7のいずれも児童虐待と思わない |

これからの子ども・子育て支援全般について

問 51 あなたは、三川町が子育てしやすいまちだと思いますか。（1つに○印）

- | | | |
|---------|---------------|-----------------|
| 1. 思う | 2. どちらかと言えば思う | 3. どちらかと言えば思わない |
| 4. 思わない | 5. わからない | |

問 52 三川町が、今よりももっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。（3つまでに○印）

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 母子保健サービスの充実（妊婦支援・乳幼児健診・訪問指導など） | |
| 2. 育児相談や情報提供の充実 | 3. 子どもの医療機関の整備 |
| 4. 家庭教育・親育ち教室の推進 | 5. 家庭内での男性の子育ての参加 |
| 6. 子どもや親どうしの交流の機会 | 7. 地域における各種の子育て支援活動の充実 |
| 8. 仕事と子育てが両立できる職場環境 | 9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進 |
| 10. 保育所や幼稚園の充実 | 11. 放課後児童クラブ（学童保育）の充実 |
| 12. 学校教育の充実 | 13. 遊び場（公園や施設）の充実 |
| 14. 子どもの安全の確保（事故や犯罪など） | 15. 子育てへの経済的支援 |
| 16. その他（ | ） |

問 53 教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。